

# スクールインターンシップ プログラムガイド



同志社大学

「スクールインターンシップ」では、学校・教育現場における諸活動（行事、事務、授業補助、課外活動等）の実務全般を経験することにより、将来教職を志望する学生にとって、自己適性を把握する効果的就業体験となるだけでなく、教職員や子ども達と接することによって、責任の自覚と成熟を促し、広く社会経験を積む機会となることを期待しています。

## I. 「スクールインターンシップ」について

### 【応募条件】

履修年度に、以下の(1)～(5)（短期連続型モデルを希望する場合は(1)～(4)）の全てに該当する者。

- (1) 学部 2 年次生以上の者または大学院生で教職をめざす意志が強い者（面接により選考します。）
- (2) 「教職概論」を前年度までに修得済みの者
- (3) 募集校種の免許状の教職課程登録を行っている者
- (4) 麻疹の免疫を有することを確認できる書類を提出できる者（提出しない場合は、インターンシップへの参加を認めません。）
- (5) 長期型モデルの場合は、春・秋学期に授業の空きが平日に 1 日、もしくは半日の空きが 2 日ある者

### 《注意》

※授業曜日を定めない通年の集中講義の科目となります。春学期に事前指導が 2 回、秋学期に 2 回事後指導が行われます。事前・事後指導と研究校での研修によって、成績評価が付けられます。研修期間や時期は研修校によって異なり、夏期休暇中などになる場合があります。通年での履修となるため、半期の休学や留学をする学生は出願することはできません。

※事前指導、事後指導は金曜日 6 講時（今出川開講クラス）、木曜日 6 講時（京田辺開講クラス）を定めて行います。同一曜日講時に開講する他の科目の登録はできません。

### 【研修期間】

主に7月から 11 月の間で、研修校ごとに研修期間が設定されます。

- ・短期連続型モデル 10 日以上かつ合計 60 時間以上
- ・長期型モデル 週 1 回 10 週以上かつ合計 60 時間以上 または  
週 2 回 5 週以上かつ合計 60 時間以上

### 《注意》

※秋学期講義開始以降に、研修生（学生）と研修校との間で研修日を調整し、設定されますが、大学の講義や学内行事を欠席しても、欠席に対する特別な配慮はなされません。他の正課授業を優先してください。

※研修期間（短期連続型モデルあるいは長期型モデル）の希望は、出願時に受け付けます。

### 【研修内容】

基本的には研修校ごとに、研修内容（プログラム内容）が策定されます。

研修内容（例）は、授業補助（教科指導、道徳、学級活動（ホームルーム活動）、「総合的な学習の時間」など）、文化祭・体育祭をはじめとする学校行事、部活動・教材作成補助など

### 【費用】

研修生に対し、研修に対する対価は支払われることはありません。

また、研修校への移動交通費についても研修生の自己負担です。

## 【保険】

本学にて「学生教育研究災害傷害保険」および「学研災付帯賠償責任保険」に加入しています。(学部生・大学院生は全員加入済みです。)

## 【守秘義務】

研修期間中に知り得た学校およびその在校生に関する情報、関連機関等の機密事項については、一切口外してはいけません。研修開始前に守秘義務に関する「誓約書」を提出してもらいます。

## 【成績評価】

事前・事後指導への取り組み状況、研修先から提出された研修生評価票、インターンシップノート、インターンシップ終了報告書等に基づき、本学インターンシップ担当教員が総合に評価を行います。

## 【単位の取扱い】

2 単位(秋学期集中科目)

卒業要件上の単位に含まれるかどうかの取扱いは、学部によって異なります。所属学部の事務室で確認してください。教職課程の単位としては、以下のとおりの取り扱いとなります。

E 欄(大学が独自に設定する科目)の選択科目となります。よって、「上記単位に加え、B、E、F 欄より選択」の単位に算入されます(※2019年度以降生)。

## 【研修校】

- ・京都市教育委員会所管校(中学校、高等学校)
- ・京都府教育委員会所管校(高等学校)
- ・京田辺市教育委員会等の所管校(中学校)

## II. 参加の流れについて

	日程	項目
1	3月下旬	課程登録料を払い、教職課程本登録を行う
2	3月下旬～4月上旬	健康診断を受ける
3	4月上旬	出願書類一式を免許資格課程センター事務室に提出
4	4月上旬～中旬	出願者に免許資格課程センター事務室から面接希望日時(第1希望～第5希望)の問い合わせがある ※面接日時の調整及び確定
5	4月中旬～5月中旬	面接
6	6月中旬(予定)	DUETにて選考結果を確認する
7	6月下旬	オリエンテーション・事前指導1回目に参加する
8		麻疹の免疫を有することを確認できる書類を提出する
9	7月上旬	事前指導2回目に参加する
10	7月上旬～7月下旬	研修校へ事前訪問する
11	8月～12月	インターンシップに参加する
12	インターンシップ終了後、1週間以内	終了報告書を免許資格課程センター事務室に提出する
14	11月下旬～12月上旬	事後指導1回目に参加する
	1月上旬	事後指導2回目に参加する

### 1. 教職課程本登録をする

新2年次生および教職課程本登録が済んでいない学生は、免許資格課程センターHPにて配信される教職課程登録に関する説明動画や資料等を確認のうえ、DUETで課程登録をしてください。

#### ■HP掲載箇所

免許資格課程センターHP トップ > 説明会・手続き関連(画面左下)

[https://license.doshisha.ac.jp/license\\_schedule/license\\_schedule.html](https://license.doshisha.ac.jp/license_schedule/license_schedule.html)

### 2. 健康診断を受ける

スクールインターンシップの履修を希望する場合は、保健センターが実施する健康診断を必ず受診し、各年次で指定された項目の検査を受けてください。

### 3. 出願書類一式を免許資格課程センター事務室に提出

「スクールインターンシップ」出願・履修に関する書類は、下記免許センターHPよりダウンロードできます。

#### ■HP掲載箇所

免許資格課程センターHPトップ > 課程案内 > 教職課程 > スクールインターンシップ

[https://license.doshisha.ac.jp/information/teacher\\_t\\_program/school\\_internship.html](https://license.doshisha.ac.jp/information/teacher_t_program/school_internship.html)

- ① 「スクールインターンシップ プログラムガイド」[PDF]
- ② 「スクールインターンシップ出願票」(別シートに記入見本あり)[Excel]
- ③ 「スクールインターンシップ希望調査票」(別シートに記入見本あり)[Excel]
- ④ 「スクールインターンシップ科目登録票」[Excel]
- ⑤ 「スクールインターンシップ終了報告書」[Excel]

※出願書類を PC で入力する場合は、フォーマットの大幅な崩れや文字切れ等がないよう注意すること

#### 出願書類:【下記①～③は出願期間での提出が必須】

- ①スクールインターンシップ出願票 [HPよりダウンロード]
- ②スクールインターンシップ希望調査票 [HPよりダウンロード]
- ③スクールインターンシップ科目登録票 [HPよりダウンロード]

出願期間:4月1日(火)～4月8日(火)【厳守】

提出方法:免許資格課程センター事務室の窓口に提出(いずれの校地に提出いただいて構いません)

または

メール提出 免許資格課程センター事務室<ji-menky@mail.doshisha.ac.jp>

※大学から付与されているメールアドレスより提出すること

#### 《出願上の注意》

※出願票の「志望理由」については、スクールインターンシップを志望する理由を記入してください。

※希望調査票の「希望地域」は、第4希望まで記入してください。

※時間割を確認し、スクールインターンシップの事前・事後指導が行われる曜日講時(6ページ以降に記載)と登録予定の科目の時間割に重複がないことを確認してください。

※免許資格科目として登録(M登録)する場合は、科目登録票にその旨を記載してください。科目登録票提出後はM登録の有無は変更できません。

※科目の登録は、免許資格課程センター事務室で一括して行います。時間割重複や登録単位数オーバー等の登録エラーが生じないように注意してください。

※原則として科目の履修を取りやめることはできません。やむを得ない事情により科目の履修を取りやめる場合は、至急免許資格課程センター事務室に申し出てください。

※選考に不合格の場合には、スクールインターンシップを受講することはできません。

## 5. 出願者に免許資格課程センター事務室から面接希望日時の問い合わせがある

インターンシップへの参加希望者は全員、面接を受けなければなりません。出願者には、免許資格課程センター事務室から面接希望日時を問い合わせますので、提示する日時の中から都合がつく日時（第1希望～第5希望）の連絡をお願いします。※一旦回答した面接日時の変更やキャンセルはできません。

## 6. 面接を受ける

免許資格課程センター事務室より連絡された個人面接日時に学生証を持参のうえ、来室してください。面接時間は、インターンシップへの参加意欲や内容確認等で1人10分～20分程度です。

面接期間（予定）	面接場所
4月14日（月）～4月28日（月） 5月6日（火）～5月16日（金）	別途、指示します

## 7. 選考結果を確認する

発表日	掲示場所
6月中旬	DUETメッセージ

## 8. オリエンテーション・事前指導に参加する

受入れ先が決まった学生は、下記の事前指導を必ず受講してください。

### ◆オリエンテーション・事前指導 1回目

麻疹の免疫を有することの確認方法、研修校への事前訪問の方法について説明します。基本的マナー習得を中心とした、研修への心構えを学びます。

クラス	日時	場所
今出川開講 51クラス	6月24日（火）6講時 18時25分～19時55分	未定 5月中旬頃にDUETで周知
京田辺開講 1クラス	6月24日（木）6講時 18時25分～19時55分	未定 5月中旬頃にDUETで周知

※当日、守秘義務に関する「誓約書」を提出してもらいます。

※母子手帳で麻疹の免疫の有無について確認することができます。当日は母子手帳を持参してください。

※マッチングが成立しなかった場合には、個別に事前に連絡します。連絡がなかった学生はマッチングが成立していますので、必ず出席してください。

## ◆事前指導 2 回目

教育の流れ、学校改革、学校の課題・問題点、教員の仕事等を通し、教育機関の現状を学びます。

クラス	日時	場所
今出川開講 51クラス	7月8日(火) 6講時 18時25分～19時55分	未定 5月中旬頃にDUETで周知
京田辺開講 1クラス	7月8日(火) 6講時 18時25分～19時55分	未定 5月中旬頃にDUETで周知

## 9. 麻疹の免疫を有することを確認できる書類を提出する

麻疹の免疫を有することを確認できる書類を期日までに提出してください。

証明書類の詳細については、オリエンテーション時に説明します。

**提出期限：6月末日まで**

**提出場所：免許資格課程センター事務室(いずれの校地に提出いただいても構いません)**

## 10. 研修校へ事前訪問のアポイントを取り、訪問する

詳細は、オリエンテーション時に説明します。

研修校への事前訪問が終わったら、事前訪問シートを提出してください。

**提出期限：訪問後1週間以内(提出締切目安:7月末日)**

**提出場所：免許資格課程センター事務室(いずれの校地に提出いただいても構いません)**

## 11. インターンシップに参加する

インターンシップに参加する際は、常に「スクールインターンシップノート」を必ず携帯してください。参加した日は、必ず「スクールインターンシップノート」に研修時間・内容を記入し、研修先の指導の先生に確認をお願いし、出勤表にサインをいただってください。※研修時間は必ず60時間を超えるようにしてください。

## 12. スクールインターンシップ終了報告書を提出する

インターンシップ終了後、1週間以内に次の3点を順に行ってください。

- ① 終了報告書を2通作成してください。
- ② 1通は免許資格課程センター事務室に提出してください。
- ③ もう1通は研修校に「スクールインターンシップノート」とともに研修校に持参・提出してください。

### 13. 事後指導に参加する

#### ◆事後指導 1 回目

インターンシップの内容発表及びグループワークを実施します。また、報告会の準備をします。

クラス	日時	場所
今出川開講 51クラス	12月2日(火) 6講時 18時25分~19時55分	未定 10月下旬にDUETで周知
京田辺開講 1クラス	12月2日(火) 6講時 18時25分~19時55分	未定 10月下旬にDUETで周知

#### ◆事後指導 2 回目(報告会)

研修生による研修発表を実施します。

クラス	日時	場所
今出川開講 51クラス	1月13日(火) 6講時 18時25分~19時55分	未定 10月下旬にDUETで周知
京田辺開講 1クラス	1月13日(火) 6講時 18時25分~19時55分	未定 10月下旬にDUETで周知

### よくある質問

Q1: スクールインターンシップと学生ボランティアとの違いは何ですか。

A1: 同志社大学では、スクールインターンシップを大学教育の一環として位置づけ、2019年度から正課科目として開講しています。したがって、選考・面接、学生と学校とのマッチング、事前指導、事後指導(報告会)、保険への加入等を大学の責任で行います。学生の提出するスクールインターンシップノート、研修先から提出される研修生評価票および事前・事後指導への取り組み状況をもとにして評価を行います。この点で、学校現場で活動するボランティアとは区別しています。学校現場で活動するボランティアの場合には、教育委員会からの情報を学生に周知し、応募する学生の把握を行っていますが、基本的に、学生の自主的活動として位置づけています。

Q2: インターンシップ先の学校はどのように決まりますか。

A2: 希望調査票に受け入れを希望する地域を第4希望まで記入してもらいます。その内容と面接時に把握したインターンシップに参加したい理由などを考慮し、大学と教育委員会で協議のうえ、マッチングを行います。市区町村によっては、自治体が独自に面接を行う場合があります。第4希望までのいずれでも受け入れがなかった場合には、マッチング不成立として個別に連絡します。その場合、別の地域での受け入れを希望するか、あるいは科目の履修を取りやめるかいずれか選択することになります。

Q3: なぜ面接を行うのですか。

A3: インターンシップへの意欲や本人の適性および学校とのマッチングの参考となる事項を把握するために面接を行います。

Q4: スクールインターンシップに参加するために授業を欠席した場合はどうなりますか。

A4: スクールインターンシップは大学の正課の授業ではありますが、インターンシップに参加するために他の正課の授業を欠席することは大学としては認めていません。大学の夏期休暇期間に実施される短期連続型を選択するか、他の正課の授業のない曜日を選んでインターンシップに参加してください。

Q5: スクールインターンシップの事前・事後指導と学部の必修の授業の時間割が重なっています。どうしたらよいでしょうか。

A5: その場合は学部の必修の授業を優先してください。事前・事後指導に出席できない場合は、スクールインターンシップを履修することはできません。スクールインターンシップ以外にも、学校現場を体験できる活動として学生ボランティアや教師塾等もありますので、このような活動に積極的に参加されるとよいと思います。

Q6: スクールインターンシップに参加したいと思っていますが、春学期に留学を予定しています。このような場合もスクールインターンシップに申し込めますか。

A6: スクールインターンシップは秋学期の科目として開講しますが、春学期に開催する事前指導に参加できることが履修の条件となります。よって、春学期に留学する場合（休学する場合も含む）には、スクールインターンシップを履修することはできません。なお、同様に秋学期に留学する場合（休学する場合も含む）も、スクールインターンシップを履修することはできません。仮に夏期休暇期間に現場での研修を終えた後に休学または留学することになった場合には、本科目は秋学期科目として事前・事後指導を含めて評価を行うため履修はできません。

Q7: スクールインターンシップの具体的な研修内容について知りたいのですが、どうしたらよいでしょうか。

A7: 過去に参加した先輩方の「スクールインターンシップ体験談」を3年間分、免許資格課程センターHPにて公開しておりますので、参考にしてください。

Q8: 4年次生でも参加できますか。

A8: 可能です。卒論を理由に研修を休むことは許されませんので、申請前に、インターンシップの時期（8月～11月）にインターンシップへの参加が可能か検討の上、申し込んでください。

HP 掲載箇所:

免許資格課程センターHP トップ > 課程案内 > 教職課程 > スクールインターンシップ

[https://license.doshisha.ac.jp/information/teacher\\_t\\_program/school\\_internship.html](https://license.doshisha.ac.jp/information/teacher_t_program/school_internship.html)

免許資格課程センター事務室

今出川校地: 良心館1階 今出川キャンパス教務センター内

TEL: 075-251-3208

京田辺校地: 成心館1階 京田辺キャンパス教務センター内

TEL: 0774-65-7048

E-Mail: [ji-menky@mail.doshisha.ac.jp](mailto:ji-menky@mail.doshisha.ac.jp)

スクールインターンシッププログラム URL:

[https://license.doshisha.ac.jp/information/teacher\\_t\\_program/school\\_internship.html](https://license.doshisha.ac.jp/information/teacher_t_program/school_internship.html)